

2025年5月21日

各位

会社名 株式会社サイトリ細胞研究所
代表者名 代表取締役社長 星野 喜宏
(コード：3750 東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営企画部長 藤村 剛
(TEL. 03-6261-9072)

重症虚血肢に対する ADRCs を用いた治療法の実装化を目的とした 名古屋大学との共同研究契約の締結に関するお知らせ

今般、当社子会社のサイトリ・セラピューティクス株式会社（以下「サイトリ・セラピューティクス」といいます。）は、国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学（愛知県名古屋市千種区、総長：杉山 直）（以下「名古屋大学」といいます。）と、脂肪組織由来再生（幹）細胞（Adipose Derived Regenerative Cells）（以下「ADRCs」といいます。）を用いた重症虚血肢に対する治療法の実装化を目的とする共同研究を実施することについて決定し、共同研究契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本共同研究は名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学の室原豊明教授を研究代表者として実施されます。

記

1. 共同研究について

当社サイトリグループは、メディカル事業において、子会社のサイトリ・セラピューティクスを中心に、細胞治療サービスの提供、ADRCs を用いた細胞治療の研究、医療機器の製造・輸出入・販売事業を展開しております。2022年2月には、サイトリ・セラピューティクスが開発した高度管理医療機器であるセルーション セルセラピーキット SUI が、男性腹圧性尿失禁治療のための医療機器として国内製造販売承認を取得しました。当社サイトリグループは、メディカル事業のさらなる拡大を目指しています。

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学の室原豊明教授は、熊本大学医学部を卒業後、熊本大学医学部にて主に血管内皮機能に関する研究に従事されました。その後、済生会熊本病院、米国トーマス・ジェファーソン医科大学、タフツ大学聖エリザベス医療センターにて血管の炎症反応や血管再生をテーマとした研究活動を進められました。帰国後は、久留米大学医学部で主に「血管再生医療の臨床」に取り組み、2002年より現在の名古屋大学で勤務され、再生医療、血管生物学などを主な研究テーマとして活動されています。

なお、2022年には、名古屋大学を中心とする8施設合同で実施された重症虚血肢に対するADRCsを用いた血管新生療法に関する臨床研究（TACT-ADRC 多施設試験）による安全性と有効性の検証結果が公表されました。当該研究では、いずれかの四肢の切断を余儀なくされるような重症虚血肢患者29名（34肢）を対象に、ADRCsを筋肉内注射法で虚血肢（患部）に移植した結果、対象患者の90%以上で切断が回避され、ほぼ全ての患者で創傷部の潰瘍が縮小、歩行距離も大幅に延長したという、切断のみしか選択肢が残されていない重症虚血肢患者に対し明るい光が届けられました。

(参照：https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/research/pdf/Ang_220714.pdf)

当社グループと名古屋大学では、ADRCsを用いた重症虚血肢に対する治療法の早期実装化を目的とした共同研究を実施することといたしました。

2. 名古屋大学の概要（2025年5月21日現在）

(1) 名称	国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学	
(2) 所在地	愛知県名古屋市昭和区	
(3) 代表者の役職・氏名	総長 杉山 直	
(4) 設立	1939年	
(5) 上場会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	室原豊明教授は当社子会社サイトリ・セラピューティクス のメディカルアドバイザー であります。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

3. 今後の見通し

本件が当社の2026年3月期の連結業績に与える影響は、2025年5月15日に公表いたしました業績予想に織り込み済みではありますが、今後、開示の必要が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上